

議会報告会B班

班長 湯田 秀春



議会報告会（B班）報告書

議会報告会の内容と結果について、下記の通り報告します。

記

1. 目的 議会の活動状況を報告・説明し、直接、批判や意見、提言などを聞き、議会の審議機能の充実及び活性化に資する。
2. 日時 平成25年7月18日（木）午後7時～
3. 開催地 田島地域 黒沢地区集会所
4. 参加者 22名
5. 出席議員 湯田秀春 五十嵐司 楠正次 高野精一 室井嘉吉 大桃英樹
6. 内容 以下の通り

①開会あいさつ 司会進行 楠正次

②黒沢区長挨拶 地域の問題点、要望等がありましたら出していきたい。

③湯田秀春班長挨拶 今日で55回目の議会報告会。平成12年12月に地方分権一括法⇒地方の自主自立の流れのもと、議会も議案審議やチェック機能ばかりでなく、議員も政策提案していくことが望まれようになった。政策提言のためには意見を伺うことが必要であり、南会津町議会では平成22年第3回定例議会にて議会基本条例制定した。その中に議会報告会開を義務づけ、それ以来55回積み重ねてきた。報告と共に皆さんのご意見や質問にお答えすると共に、議会に反映していきたい。（開催趣旨説明を含めた挨拶）

④出席議員紹介 自己紹介 記録担当 大桃英樹

⑤議会報告

湯田班長より6月定例議会の議決内容を報告し、説明する。

⑥質疑応答

質問（星力）>新庁舎建設事業について、移転先の場所についてまだ結論が出ていないようだが、御蔵入交流館の近郊がいいのでは。現在は車社会。車でいった場合、利便性が高い。また、現在の庁舎の周りは除雪がしにくい。莫大な予算を要することからその方がいいのでは。近隣に住んでいない方からすると利便性が高いのは御蔵入交流館である。

答（湯田）>検討委員会に所属しているが、西部の方からも同じような意見が出ている。議会としても特別委員会を設置しているところなので、ご意見をいただき、特別委員会に伝えていきたい。

答（楠）>タウンミーティングでも同様の声が多かった。積極的に意見を述べていただきたい。

質問（大竹）>太陽光発電について。雪国において太陽光発電は利益が出るのか。

答（五十嵐）>国の補助100%の事業。御蔵入り交流館完成。年間1000KWHの発電。買い取

り価格5円90銭なので、採算は合わないが、保育所関係にも設置して行く。

質問（区長）>乾杯条例に関して、献杯の場合はどうか。

答（楠）>公的な行事等での位置づけであり、義務ではない旨説明。

質問（区長）>雇用と企業誘致に関する特別委員会ではどのような活動を行なっているか。

答（湯田）>結論としては難しい状況。現在は少しだけ明るい展望がある。それは東京にあるIT企業が都立大学の合宿所を利用して早ければ9月から仕事を創業することになった。IT企業なので、スマートフォンのアプリなどを制作する企業。課題は従業員。南会津町から会津大学に進学した学生が何名か入社予定ではあるが、従業員確保が課題。また、来年特別養護老人ホームができ、下郷と合わせて99人の雇用予定はあるが、こちらも人材確保できるかが課題。

質問（区長）>企業誘致のための条件整備が大切。南会津は交通の便が悪い。それをリカバーするための条件を整えるべき。黒磯～田島線が整備すれば大きな条件になる。早急に整備するよう要望したい。（黒磯と田島の青年会で交流がかつてあった。）

答（高野）>8月2日に那須塩原市と黒磯市との期成同盟会がある。町で仮の図面を作成した。今後、力を入れて取り組みたい。昨年、那須塩原市より視察。その中の議員に興味ある方もいたので、力強く進めて行きたい。

質問（ ）>中山峠は工事中であるが、事故が多い。

答え（楠）>352号線の改良を町長からも強く要望している。県で早急に対策を立てる予定。建設事務所長も把握している。

質問（ ）>銀龍橋も同様に消雪になるのか。

答（楠）>橋の消雪システムは技術的に難しいので、事故防止のため違う方策を立てる。

質問（ ）>黒沢地区内の国道289号線、車の速度制限、もしくは追い越し禁止を厳しく行なって欲しい。また、代替路線整備が必要ではないか。

⑦意見・提言

質問（区長）>先月の事故では2時間半の通行止めにより、南郷に帰るために館岩回りで帰った方もいた。そんなこともあったことから、十本木10号線の拡幅改良工事を行なって欲しいと町（農林課）要望してきたところです。（現状ではすれ違いもできない）

町からは振興作物の作付けを行なっていただければ対応しやすいという意見をいただいたが、高齢化率が高い地区なので、新たな振興作物栽培を行なうことは困難。農道整備に尽力いただきたい。金井沢地区においても同様と考える。

答（楠）>議会にも要望書を提出いただきたい。提出後、速やかに産業建設委員会で対応したい。

質問 >環境対策にもっと力を入れるべき。ゴミの収集について、町中はネットで対応しているが何かできないのか。また、収集小屋の修繕や設置に関し、補助等を出し、対策いただきたい。環境水道課に申し出ても前向きに検討されないので、議会で検討いただきたい。

答（高野）>私も以前質問したことがあるが、ゴミを置く場所が毎年変わるところもある。場所の指定ができないという課題があり、今はネットで対応している。

答（室井）>荒海地区では財産区で希望場所を集約し、無償で収集小屋を提供した。

質問 >あのような場所にゴミを置いてはいけない。そういうところは正すべき。徹底した環境作りを進めるべき。

答（室井）>川島地区では地主には5000円の借り上げ料を支出している。

質問 >そのような制度を条例化してすべきだ。田島町内のゴミを置く環境は悪い。

質問（星）>町職員は何名いるのか。

答（五十嵐）>280人程度。

質問（星）>議員の皆さんはその人数についてどう思うか。笠間市に視察に行ったところ半分にしたと言っていた。課はグループ制にして、課のことは所属する職員が全て把握するような体制にすれば、効率も良くなる。職員を減らすべき。

答え（湯田）>合併以来、35%の補充率とし、職員数は減っている。平成27年までは合併特例債が合併以前と同様に交付されるが、平成28年度から減額される。（激変緩和措置がなくなる）平成33年度には一本算定となるので、今から対応すべく職員数やさまざまな対策を練っている。（広域消防の再編など）

答え（室井）>日本の自治体職員は少ない。人口1000人あたり22人。アメリカの場合、1000人65人。1994年から2012年までに行革により51万人削減されている。

質問（星力）>それは他人の家の問題と比較するようなもので、財政事情を鑑み、人件費の割合で算出されるべき。

答え（湯田）>財政難の大きな理由は人口減。

質問（星力）>人口減は就職場所が少ないのが原因。

質問（区長）>新庁舎建設について、御蔵入交流館の近郊もありだが、町中活性化という点でも考えなくてはならない。移転した場合の対策も検討すべき。

質問（ ）>旧警察署の土地はどうなっているか。

答え（楠）>町の所有。町では現在地に建設したい意向。

質問（ ）>庁舎の場所が足の不自由な人にとっては遠くなると不便。

質問（女性）>バスの利便性悪い。9時のバスで行っても12時にならないと帰って来られない。12時に乗り遅れると3時になる。（病院が12時に終わるとは限らないので、1時くらいにしては）

⇒総務委員会で調査

答え（楠）>町のいう「現在地」とは、現在の建物を更地にしてから建設するという。警察署の場所に建設するわけではない。多くの建設費用を要する。

質問（ ）>ということは、移転すれば費用もかからないということ。

答え（楠）>現在、検討委員会でも特別委員会でも1回開催したのみで、検討しているところ。

質問（星力）>従来の田島町の考え方ではなく、南会津町として長期的視野に立って考えるべき。

答え（湯田）>建て替えについての明確なビジョンがない。

質問（ ）>合併前に黒沢区で農道、町道の改修をお願いして採択されたが、合併になり立ち消えとなった。どうなっているのか。

答え（楠）>産業建設委員会で調査を行なう。

質問 >役場職員には事務処理をしっかりやってほしい。（後期高齢者医療）

答え（楠）>経緯と改善策を説明。

質問（星力）>町に入るべく税金や使用料などの滞納が多いが、対策は。ベテラン職員を配置し、徹底して徴収すべき。サラリーマン的な考えで取り組まれては困る。

答（五十嵐）>町でも町税収納チームを作ってさまざまな対策をとっている。日曜日に納税相談会を行なうなど、一生懸命取り組み、改善している。あるホテルの倒産による固定資産税

の滞納が大きい。(楠、対策について補足)(湯田、顧問弁護士について説明補足)

質問(区長) > 防災無線は大変便利だが、子機にアンテナがFM放送受信のためについているが、受信しようとしても受信できない。

答え(湯田) > 確認・調査し、返答する。

⑧閉会あいさつ

湯田秀春班長: いただいた意見を持ち帰り、政策提案、調査に繋げていきたい。地区の問題、課題を解決に向け、議会でも協力していきたい。調査の際は協力いただきたい。

21時閉会

◇調査項目

①総務委員会

- ・生活路線バスについて。総合政策課に現状と対策について聴取し、回答すること。

②産業建設委員会

- ・黒沢区の農道整備について、合併以前に行なった要望、調査結果について調査し、回答すること。
- ・同様に、今回要望される農道・町道について調査し、回答すること。

③文教厚生委員会

- ・防災広報無線の子機について、FMを受信するためのアンテナがあるにも関わらず受信できない原因、実態を調査し、回答すること。
- ・田島町内のゴミの状況について、地区の現状と町の見解について調査すること。

④新庁舎建設事業に関する特別委員会

- ・今回出された庁舎建設に関する意見を把握すること。